

「交通空白」地区と要モニタリング地区の考え方

ステータス		定義	ステータスの考え方	取組状況の回答	想定スケジュールの回答
「交通空白」地区	実施中	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 誰もがアクセスできる移動の足がない又は利用しづらいなど地域交通に係るお困りごとを抱える地域（必ずしも、地理的、空間的な「交通空白」に限らない。） 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 既に取り組に着手している地区 ※R8年2月末時点で、実証運行を実施している、もしくは実施していた場合も含む 	✓ 実施中	—
	準備中	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 「交通空白」に関して、自治体や地域住民等がその解消に向けてなんらかの対応が必要と認識しているもの（課題認識はあるが、空白解消の手段が未定・検討中のものも含む） 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 今後の取組の対応方針が決定している地区 （導入ツールが決まっている） ※計画に位置づけがないものも含む 	✓ 準備中	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 速やかに対応(今後1年以内) ✓ 集中対策期間内に対応(R9年度末まで) ✓ 対応時期未定
	今後検討	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 今後の取組の対応方針が未確定 （導入ツールが決まっていない） ✓ R9年までに対応する予定の地区 			<ul style="list-style-type: none"> ✓ 速やかに対応(今後1年以内) ✓ 集中対策期間内に対応(R9年度末まで)
要モニタリング地区		<ul style="list-style-type: none"> ✓ 喫緊の対応まで必要とはされていないものの、地域交通に係るお困りごとの発生の未然防止に向けた対応が求められる地区 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 今後の取組の対応方針が未確定 （導入ツールが決まっていない） ✓ 対応時期も未確定である地区 	✓ 今後検討	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 対応時期未定